

日本館をもっと楽しむためのツール



かはく HANDY GUIDE

無料

お客様のスマートフォンなどのモバイル端末を用いて、展示室内で解説などをご覧ください。

※日本語・英語・中国語・韓国語 対応



かはくナビ・音声ガイド

有料

料金: 320円 (障害者の方は無料)

館内各所の展示について、研究者による解説が楽しめます。

※日本語 (大人版/こども版)・英語・中国語・韓国語 対応



キオスク (展示情報端末)

館内各所のタッチパネルで展示の詳しい解説や動画が楽しめます。

※日本語・英語・中国語・韓国語 対応

注意事項

●館内の撮影について

●撮影者本人が個人的に使用する場合に限り原則として自由ですが、他のお客様のご迷惑にならないように、また他の権利者の権利を侵害しないように、ご協力をお願いいたします。

●以下の場合、撮影できません。

1. 撮影禁止の表示があるもの
2. 館内で上映されている動画
3. シアター360内の映像

●館内での一脚・三脚・自撮り棒の使用、フラッシュ等の光を発するもの、追加照明の使用はできません。

●館内で団体集合写真の撮影はできません。

●特別展・企画展はその都度事情が異なりますので会場入口に掲示しているルールに従ってください。

●展示室内でのご飲食はご遠慮ください。

- 男性トイレ
- 女性トイレ
- オストメイト
- 車椅子用・ベビーシート付トイレ
- 授乳室
- 水飲み場
- エレベーター (高齢者・身障者車イス対応)
- ※大人用介護ベッド付

日本館では、日本列島の自然と生き立ち、そこに暮らす生き物たちの進化、日本人の形成過程、そして私たちと自然のかかわりの歴史を展示しています。

日本列島は四季の変化に富み、豊かな森と海に囲まれています。

この複雑な自然環境が、

日本特有の豊かな生物相を形成しています。

日本人は古来より、この豊かで多様な自然環境の中で、独自の自然観や創意工夫を育んできました。

この豊かな自然と文化を後世に伝えていくために、私たちに何ができるのかを考えてみましょう。



photo: 今枝良仁 (ZONE)



国立科学博物館
National Museum of Nature and Science



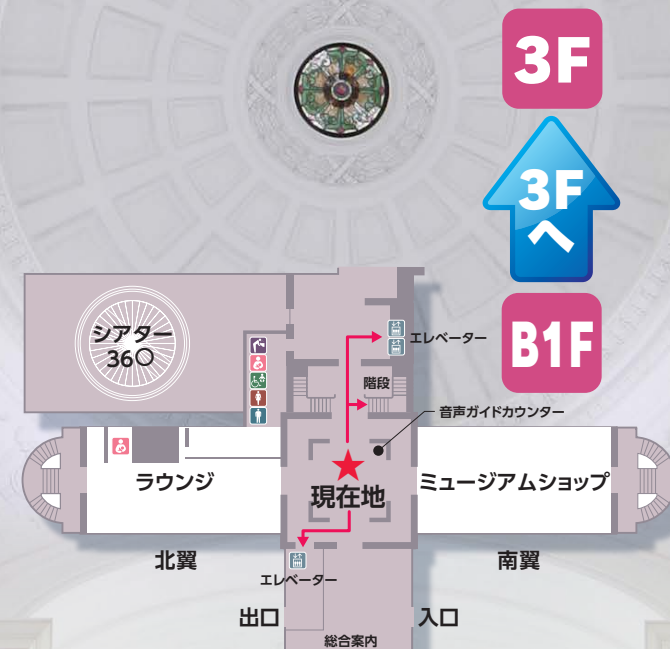
JAPAN
CULTURAL
EXPO 2.0



重要文化財 日本館 (旧東京科学博物館本館)
日本館の建物は、昭和6年(1931年)9月に完成しました。文部省大臣官房建築課の設計によるネオ・ルネサンス調の建物です。上から見ると、そのころの最先端の科学技術の象徴だった飛行機の形をしています。なお、平成20年(2008年)に国の重要文化財に指定されました。

国立科学博物館 日本館オススメ ルートMAP

日本列島の成り立ちと自然について、
3階の展示室から
順番にみていきましょう。



START

I 日本列島の素顔

日本列島には周囲を海に囲まれ、豊かな森があります。
中緯度に位置しているため、四季の変化がはっきりしています。南北に長いことから、南の沖縄は亜熱帯で北の北海道は亜寒帯と気候的にも複雑な自然環境です。
そのような日本列島にすむ、多様な生き物を紹介します。



III 生き物たちの日本列島

日本列島には多種多様な生き物たちが暮らしていて、日本列島にしかないという固有種もたくさんいます。これは、氷期と間氷期の繰り返しの中で、大陸との接続・分断が繰り返され、そのたびに大陸からの動植物の移動や隔離が繰り返された結果でもあります。生き物たちが日本列島の複雑な自然環境に適応しつつ独自の分化を遂げた様子を紹介します。

V 自然をみる技

日本列島の移り変わる季節と多様な自然の中で培われた細やかな観察眼と、日々の生活の中で育まれた獨創性。
過去の文献や道具、装置などから日本人の科学と技術にかかわる活動を紹介します。



II 日本列島の生き立ち

南北に長く四季の変化にも富んだ現在の日本列島が、どのようにしてできたのか。そこでは、どのような生き物が繁栄と絶滅を繰り返してきたのかを紹介します。



IV 日本人と自然

約4万年前、日本人の祖先は、東アジアの辺境で森と海の恵みにあふれた日本列島を見だし、そこに住みつきました。
豊かな自然の中で日本人が形成された過程と、自然とのかわりの歴史を紹介します。



VI シアター THEATER 360

360°全方位に映像が映し出され、独特の浮遊感などが味わえるシアターです。
オリジナル映像作品をお楽しみください。番組は時期によって変わります。

